



インストラクション

J04514

2016-08-22



ELECTRAGLO LIGHTED RIDER FOOTBOARD INSERT KITS (ELECTRAGLO ライト付きライダーフットボードインサートキット)

概略

キット番号

50745-10、51080-10、51082-10、51130-10

キット内容

図2および表1を参照。

取り付け要件

2014～2016年Touringモデル:延長ハーネス(部品番号69200722)を用意して、アクセサリ回路コネクタを配置する必要があります。

2017年以降のTouringモデル:延長ハーネス(部品番号69201599)を用意して、アクセサリ回路コネクタを配置する必要があります。

モデル

モデルの適合に関する情報は、最新の純正P&Aカタログを参照ください。または、ハーレーダビッドソン ジャパン正規販売網店にお問い合わせください。

注記

これらのフットボードインサートは、従来の「D」字ライダーフットボードパンにのみ適合します。それらは「スウィプトウイング」、「テーパー」、「ハーフムーン」、または「オールドスタイル」フットボードには適合しません。

パッセンジャーエレクトラグローフットボードは、ライダーワイヤーハーネスに接続するパッセンジャーワイヤーハーネスとともに、ライダーフットボードで使用する必要があります。

エレクトラグローライトフットボードインサートは、ディスプレイ用です。公道および高速道路を走行中、カラーライトの使用が禁止されている地域もあります。

カラーライトを使用して走行する前に、各地の規制を確認してください。

▲警告

ライダーおよびパッセンジャーの安全を守るため、キットは正しく装着してください。自分で作業を行うことが難しい場合、または適切な工具を持っていない場合は、最寄りのハーレーダビッドソン正規販売網店に取り付けを依頼してください。本キットを正しく取り付けないと死亡したり重傷を負うおそれがあります。(00308b)

電氣的過負荷

注記

電気アクセサリを装着し過ぎると、車両の充電システムに過剰な負荷がかかる可能性があります。複数の電気システムアクセサリが同時に作動し、それらの消費電流量が車両の充電システムで供給できる電流量の総量を超えた場合、バッテリーが放電し、車両の電気系統に損傷を与えるおそれがあります。(00211d)

▲警告

電気システムアクセサリを取り付ける場合、影響を受ける回路を保護するヒューズまたは回路ブレーカーの最大アンペア数を超えないよう注意してください。最大アンペア数を超えると、電氣的な不具合が生じ、死亡したり重傷を負う場合があります。(00310a)

このライト付きライダーフットボードインサートキットは、電気システムから最大80mAの追加電流を必要とします。

ライダーフットボードの取り外し

1. オーナーズマニュアルを参照し、シートの外し方の説明に従ってください。シートマウントハードウェアをすべて保管します。
2. フットボードパン底部の、下へ突き出たラバーアイソレータービーズに食器用洗剤を塗ります。オペレーターフットボードを「上」の位置にし、ドライバーを使ってラバービーズをフットボードの上部から取り出します。
3. 車両もう一方の側に手順2を繰り返します。

ライダーフットボードの取り付け

フットボードインサートの取り付け

注記

フットボードインサートは左右が決まっています。バー&シールドロゴが車両のフロントに向かうように、フットボードインサートを取り付けます。

1. 液体のキッチン用洗剤を新しいフットボードインサートのラバーアイソレータービーズに垂らします。

注記

右側だけ、フットボードインサートワイヤーハーネスから延長ハーネスの接続を外します。

2. 一番内側のマウントホールに上からフットボードインサートワイヤーハーネスを通します。
3. フットボードを「上」の位置にし、インサートをフットボードパンに取り付け、しっかり固定します。

4. フットボードの下から、プライヤーを使って各ラバーアイソレーターピースを厚いカラーがパンを突き出るまで、フットボードパンの対応する穴に引きます。
5. 車両の反対側でもステップ1から4を繰り返します。

ライダー用フットボード配線の取り回し

1. 以下のように左側のフットボードインサートからワイヤーを取り回します。
 - a. 前方のフットボードマウントブラケットの後ろ側に沿って、
 - b. 左側のフレームダウンチューブと電圧レギュレーターの背後を通し、
 - c. オイルセンサーコネクタの下と、右側のフレームダウンチューブの背後にワイヤーを通します。
2. 右側のフットボードインサートワイヤーハーネスのショートレッグを以下のように取り回します。
 - a. 前方のフットボードマウントブラケットの後ろ側に沿って、
 - b. リアブレーキマスターシリンダーの裏から上に向けて取り回します。
3. 絶縁グリースパケット (4) の中身をフットボードインサートワイヤーハーネスおよび延長ハーネスコネクタターミナルに塗ります。
4. 左側のインサートから出ているプラグコネクタ (オス) を、右側のインサートハーネスから出ているソケットコネクタに挿入します。
5. アクセサリー電源ハーネス (3) を右側のフットボードインサートワイヤーハーネスに接続します。
6. ワイヤーの長さは、フットボードがその可動域全域にわたって自由に回転できるだけの長さにしてください。キットのケーブルストラップ (5) を使って、前方のフットボードマウントブラケットの裏にフットボードインサートハーネスを結束します。
7. 左側のフットボードインサートワイヤーハーネスの余っているワイヤーと、右側のインサートハーネスのショートレッグは、ぐるぐる巻きにしてください。その配線をロアフロントフレームクロスメンバーの裏に押し込んで、電圧レギュレーターの後ろのハーネスに固定します。
8. 右側のフットボードインサートワイヤーハーネスのロングレッグを以下のように取り回します。
 - a. 右側のロアフレームチューブの内部に沿って戻し、
 - b. メインフレームリアアップライトと右側カバーの背後を上に向けてシート下のエリアまで取り回します。

注記

ハーネスが可動部分、熱源、および摩擦ポイントを避けるように配置されていることを確認します。

9. ケーブルストラップを使用して、フットボードインサートワイヤーハーネスをフレームチューブと車両ハーネスの全長に固定します。

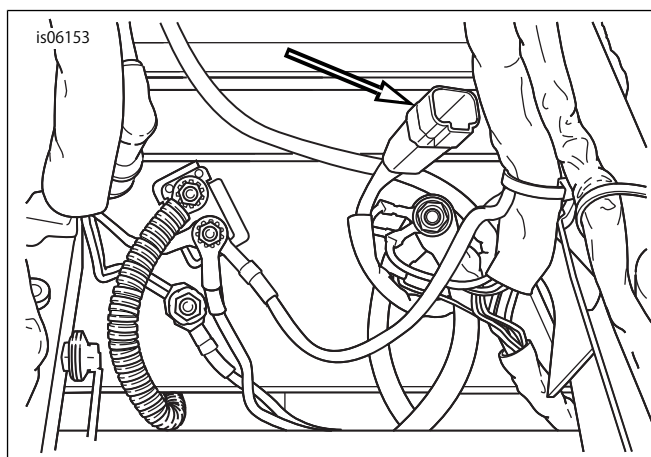


図1。シート下のアクセサリコネクタ[4]の位置

10. シート下にある4極アクセサリコネクタ[4]の位置を確認します。「図1」を参照してください。アクセサリコネクタからプラグを取り外します。フットボードインサートワイヤーハーネスをアクセサリコネクタに接続します。

注記

アクセサリコネクタを既に使用している場合、スイッチ回路アダプターハーネス (部品番号70264-94A) をハーレーダビッドソン ジャパン正規販売網店で購入し、追加接続ポイントを作ることができます。

これらのライト付きフットボードは、ディスプレイのためだけに設計されています。公道および高速道路を走行中、カラーライトの使用が禁止されている地域もあります。

カラーライトを使用して走行する前に、各地の規制を確認してください。

11. イグニッションキースイッチをアクセサリに入れます。エンジンはかけないでください。フットボードインサートの動作を確認します。フットボードは、インナーフェアリングキャップ上の付属品スイッチの作動によりオン/オフします。

警告

シートを装着したらシートを上につ張り、所定の位置にロックされていることを確認します。シートが緩んでいると、走行中に動いて制御不能となり、死亡したり重傷を負うおそれがあります。(00070b)

12. オーナーズマニュアルを参照し、説明に従ってシートを取り付ける。

注記

傷が付かないよう、クローム面が粗い物質 (石、砂等) に触れないよう注意してください。

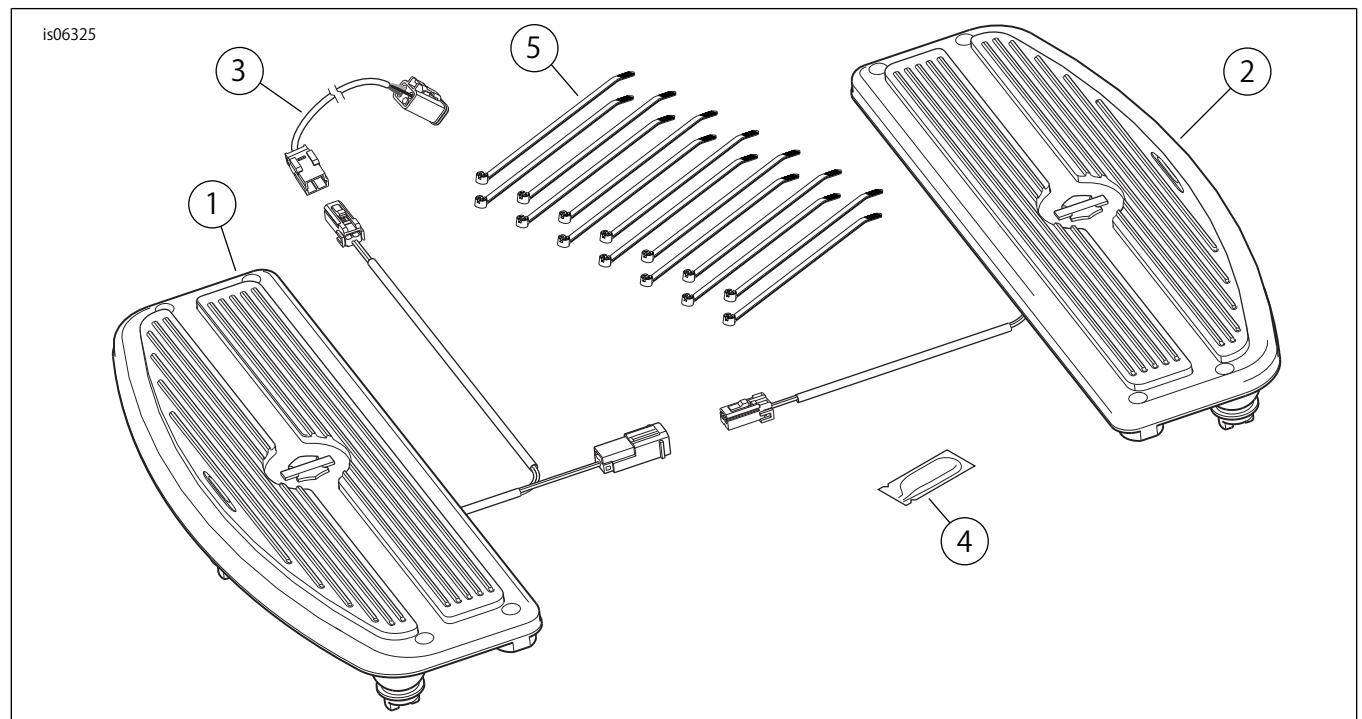


図2。交換用パーツ、ElectraGloライト付きライダー用フットボードインサートキット

表1。交換用パーツ表

キット	アイテム	詳細(数量)	部品番号
キット50745-10 フットボードインサート、赤	1	フットボードアッセンブリー、右(赤色)	50748-10
	2	フットボードアッセンブリー、左(赤色)	50747-10
キット51080-10 フットボードインサート、アンバー	1	フットボードアッセンブリー、右(アンバー)	51244-10
	2	フットボードアッセンブリー、左(アンバー)	51237-10
キット51082-10 フットボードインサート、青	1	フットボードアッセンブリー、右(青色)	51245-10
	2	フットボードアッセンブリー、左(青色)	51240-10
キット51130-10 フットボードインサート、紫	1	フットボードアッセンブリー、右(紫色)	51285-10
	2	フットボードアッセンブリー、左(紫色)	51242-10
全キット共通の品目	3	アクセサリ電源ハーネス	単品販売なし
	4	パケット、絶縁グリース	76001-04
	5	ケーブルストラップ(14)	10006